

今後も「しらかみ」やホームページを通じてご説明していきます。

Q
1
まちづくりプランについて

【主な賛成意見】

回答

・住み易い町になる様活発に活動して欲しい	・町民の皆様のご協力をお願いします
・できる範囲で協力したい	・検討委員会への参加をお願いします(再募集予定)
・プロジェクトシートが分かりやすかった	・デザインやレイアウトは検討委員会で検討し、作成・活動の経費は市のまちづくり活動助成金を活用しました

【主な要改善意見】

・予算と責任区分が知りたい	・プロジェクトにより、市のまちづくりに関する助成金等の支援を受けて、上町自治会が推進します
・①～④の優先順位付け ・実行スケジュールと項目毎の優先度を知りたい	・①みち②消防設備③支援場所④民地の優先順位は無く、プロジェクト毎に順位付けします
・各プロジェクト案の選定理由が不明	・チラシのプロジェクト案はイメージしやすいものを掲載しました。まち歩き活動他で出た多くの案件を検討しています
・危険な階段について過去にアンケートに出したのに全く進まない。	・H27年の活動でアンケート集約しましたが、推進体制が整わず中断。今回の活動で検討します。
・防災備蓄を充実して欲しい	・既設倉庫(会館横)が手狭な為更新時の拡充を検討しています
・ブロック塀の危険な場所が入っていない。	・個人情報の為明示していません。ブロック塀等の改善工事費補助金事業をご案内します(申請は個人でなければできません)

【主な理解不能意見】

- ・資金の出所、事業の実施責任者等具体的な事項が理解不能
- ・個人負担金の有無
- ・危険個所の改善へ土地所有者の協力？

行政(市区)と自治会の役割】

- ・防災等に関する各種施策の制定や私道への補助金制度の導入は行政が行い、地域の事情に詳しい自治会等(地域まちづくり組織等)が補助金制度の利用の検討し申請を行います

- ・場所によって、土地所有者へご協力をお願いします。
推進体制】

※推進委員会にて市区から助言を受けて進めています。プロジェクト運営の知見を持った方の参画を歓迎します。

資金計画】

- ・木造住宅密集市街地(上町該当)での防災まちづくり活動に対して事業助成制度がありますが、地域まちづくりプランに認定されて実施する事業には限度額がUPします
- ・自治会の会館整備積立金、資源回収費の活用を検討します

スケジュール】

- ・まちづくり推進委員会は3月7日
- ・認定後3年間を目途に各種プロジェクトを実行していきます

【主な賛成意見】

- ・地域事情に詳しい自治会中心が現実的
- ・費用のバックアップが不可欠

【主な反対意見】

- ・資金調達・プロジェクト運営、保守を自治会レベルで実行可能と思えない。
- ・防災・安全に関わる施策の多くは行政の責任でやる事ではないか？

【その他の意見】

・カーブミラーや防犯灯の増設を望みます。	・全市で要望が多いので通常は1か所程度/年。この活動で増設を検討
・急傾斜の階段の補修や手摺の設置を進めて欲しい	・土地所有者のご理解・利用者数・老朽化の度合い・実施費用などを勘案して実施場所を決定します

るQ
事2
自治会が運営す